

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

## 国立大学法人横浜国立大学学長予定者の決定について

横浜国立大学学長選考会議は、10月29日に学長候補者の面接を行うとともに、所信表明書、所信表明の会及び意向調査の状況を総合的に判断して審議した結果、長谷部勇一氏（横浜国立大学学長）を、「求められる学長像」に掲げる3つの資質能力を十分に備えており、国際水準を有する研究大学を目指し大学改革を力強く推進する者であると認め、同人が次期学長に最も相応しいと判断し、学長予定者に決定しました。

任期は、平成31年4月1日から平成33年3月31日までの2年間です。

### 経 緯

横浜国立大学学長選考規則第7条及び学長選考規則施行細則第3条の規定に基づき、7月20日締切で学長候補者4人の推薦を受け付けました。

7月30日開催の学長選考会議において、学長候補者4人全員が、学長選考規則第3条の規定による学長候補者の資格及び本会議で定めた「求められる学長像」に合致すると判断し、学長選考規則施行細則第4条の規定に基づき、意向調査対象者として決定しました。

学長選考規則第8条及び学長選考規則施行細則第5条の規定に基づき、9月28日に所信表明の会を、また、学長選考規則第8条及び学長選考規則施行細則第6条の規定に基づき、10月15日に意向調査を行いました。

10月29日開催の学長選考会議において、学長候補者の面接を行うとともに、所信表明書、所信表明の会及び意向調査の状況を総合的に判断して審議した結果、長谷部勇一氏（横浜国立大学学長）を、「求められる学長像」に掲げる3つの資質能力を十分に備えており、国際水準を有する研究大学を目指し大学改革を力強く推進する者であると認め、同人が次期学長に最も相応しいと判断しました。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 総務企画部総務企画課長 氏次

Tel:045-339-3011, Fax:045-339-3019, e-mail:somu.somu@ynu.ac.jp

## 横浜国立大学次期学長予定者に 長谷部 勇一 氏が再任されました。



平成30年10月29日の横浜国立大学学長選考会議において、長谷部勇一氏が横浜国立大学次期学長予定者に再任されました。任期は平成31年4月1日から2年間です。

長谷部 勇一（はせべ ゆういち）  
昭和29年11月26日生 東京都北区出身

### ■主な経歴

昭和 53年 3月	一橋大学経済学部卒業
59年 3月	一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学
59年 4月	横浜国立大学経済学部助教授
63年 3月	カリフォルニア大学バークレー校客員研究員
平成 3年12月	経済企画庁経済研究所客員研究官
8年 4月	横浜国立大学経済学部、大学院国際開発研究科教授
11年 4月	横浜国立大学経済学部、大学院国際社会科学研究所教授
16年 4月	横浜国立大学経済学部長
19年 4月	横浜国立大学情報基盤センター長
23年 4月	横浜国立大学大学院国際社会科学研究所長
25年 4月	横浜国立大学情報基盤センター長
27年 4月	横浜国立大学学長

### ■研究分野

比較経済システム論、産業連関論、環境経済論

### ■公的活動

平成13年3月～平成14年4月 日本原子力研究所 緊急時最適化評価手法調査専門部会専門委員  
平成22年8月～平成24年7月 北京師範大学資源学院資源センター 招聘教授  
平成23年4月～平成25年3月 横浜弁護士会 人権賞審査委員  
平成23年8月～平成26年7月 中国投入産出学会 顧問  
平成24年4月～平成26年4月 環太平洋産業連関学会 会長  
平成27年4月～現在に至る 神奈川県ユニセフ協会 会長

### ■主な論文

・「東アジアにおける経済構造変化とカーボンリーケージ —2005年アジア国際産業連関表の推計をふまえて—」『経済研究』Vol63 No. 2, 一橋大学経済研究所、2012年。  
・「グローバル経済と環境負荷—産業連関分析による水収支分析—」佐土原聡編『時空間情報プラットフォーム』東京大学出版会、2010年。  
・ Economic Integration in East Asia: An International Input-Output Analysis *The World Economy* Vol28-12、2006年。